

働きやすい職場環境の整備と人的資本の充実

当金庫では、職員一人一人が思い描く将来像に向けて自己実現し、その能力を最大限に引き出す働きやすい職場環境の整備と、課題解決力の発揮に向けた人的資本の充実に取り組んでいます。また、女性活躍推進法に基づく行動計画を策定し、実績を公表しています。

女性活躍を推進



平成28年6月、厚生労働大臣から女性活躍推進法に基づく認定マーク「えるぼし」(認定段階2)を認定されました。



平成27年9月、大阪市から「女性活躍リーディングカンパニー」に認証され、令和6年9月に「三つ星認証企業」にランクアップしました。



大阪府から「男女いきいき・元気宣言」事業者に登録、令和3年10月には「男女いきいきプラス」事業者として認証されました。

女性活躍推進法に基づき新たに策定した行動計画

計画期間 ▶ 令和8年4月1日 ~ 令和13年3月31日

計画

管理職に占める
女性職員の割合
20%以上

女性職員を対象としたキャリアアップ研修を
毎年5回以上実施する。

年次有給休暇の取得率を
令和6年度実績から
5ポイント以上向上

「プラチナくるみん」(子育てサポート企業)認定取得

次世代育成支援対策推進法に基づき策定した一般事業主行動計画が「子育てサポート企業」として一定の基準に適合するものとして、厚生労働大臣から令和3年2月に「くるみん」、令和7年12月にはさらに高い水準と評価され、「プラチナくるみん」認定を受けました。



令和7年12月12日認定

仕事と子育てを両立させることができ、すべての職員がその能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うため、下記の行動計画を策定しています。

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画

計画期間 ▶ 令和7年4月1日~令和12年3月31日

計画

男性の育児休業等の
取得率
90%以上

フルタイム労働者の一人当たりの各月の
法定時間外労働および法定休日労働の平均時間を
17時間未満にする。

年次有給休暇取得の推進

「子育て・健康および介護などの相談窓口」を開設

企業の顧問助産師業務を行う(株)With Midwife、健康サポート企業の(株)F・Link(フ・リンク)と業務委託契約を締結し、育児、健康や介護などの相談窓口(職場の保健室)を開設、広く専門家のアドバイスを受けることができる体制づくりを進めました。

相談内容

- 相談内容 | 健康、育児、不妊治療、ジェンダー、メンタル不調、介護など
- 相談方法 | LINEアプリ、電子メール、オンライン面談

「マイナビ・日経 2027年卒大学生就職企業人気ランキング」

地域別
ランキング
(関西)

17位

金融機関では **2位**
信用金庫では **1位**

文系総合
ランキング

99位

金融機関では **10位**
信用金庫では **1位**

職員の強み・特性を生かし、キャリアの後押しができる職場づくり

職員の強みや特性、成長を生かせる職場環境の整備と、自ら描くキャリアを支える制度を構築しています。各種委員会やプロジェクトチームでは、お客さまや経営陣に対し、情報収集・分析・仮説検証を踏まえた提案を行う実践機会を設け、主体的な学びによる成長を促進しています。

■ 各種委員会・チーム

- 課題解決型融資プロジェクトチーム
- 諮問委員会
- 高齢者サービスプランニング委員会
- 顧客満足度向上委員会
- 商店街活性化検討委員会
- 女性活躍支援委員会

若手職員には面談や研修、グループワークで成長とキャリア形成を支援し、将来の目標や夢に向かって安心して働き続けられる環境を整備しています。

女性中堅職員には女性管理職がメンターを務める「女性マネージャー養成講座」で働きがいを後押ししています。

そのほかにもウェルネスパートナーと連携し健康・介護・育児の悩みを24時間365日相談できる体制の構築や、育児休業者には育児者交流会を対面・オンラインで実施し、経験者の支援により不安解消や円滑な復職、仕事と家庭の両立を後押ししています。

お客さまの一番の理解者として伴走支援できる「プロ」人財の育成

お客さまのさまざまなご要望に、スピーディーにお応えできる専門的なノウハウやスキルを有した「プロ」人財を育成しています。

金庫内資格称号認定制度を設け、金融面にとどまらない専門分野の知見を持つ職員を「スペシャリスト」「エキスパート」「アドバイザー」に認定しています。特に「スペシャリスト」には外部出向研修等を経験した職員を認定し、金融・非金融の両面から専門的な知見を習得できる人財育成やノウハウ蓄積による高度化に努めています。また、お客さまの資産形成にまつわご相談にはMA(マネーアドバイザー)を営業店に配置しています。さらに今年度はより専門的な知識と経験を持った職員を新たに上級MAとして認定しました。資産運用や年金、相続関連業務をはじめ、お客さまの幅広いご相談に応じ、課題解決提案を行います。

そのほか、全職員のITリテラシー向上のために、ITパスポートなどの資格取得を奨励し、学習支援ツールを提供しています。金庫外では、(一社)金融データ活用推進協会(FDUA)

主催「金融データ活用チャレンジ」に役職員が4年連続で参加し、自主的な勉強会も開催しています。また、専門人財を育成する教育機関のプログラム受講など、多方面からデジタル人財を育成し、リスキングによるITスキルの実践や、金融データを有効に活用する取り組みを進めています。

代表的な資格・試験合格者数(のべ人数)

中小企業 診断士	社会保険 労務士	CFP、 1・2級FP技能士	宅地建物 取引士	IT パスポート
18名	5名	575名	111名	296名

令和8年3月末現在

金庫内資格称号

専門分野

スペシャリスト	82名	事業承継・M&A	創業支援
エキスパート	708名	国際業務	再生支援
アドバイザー	495名	ICTコンサル	人材支援
		販路拡大	医療・福祉・介護
		相続信託	預かり資産

令和8年3月末現在

「DX認定事業者」の認定を取得

経済産業省が定める「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応し、経営ビジョンやDX戦略の策定ならびに体制の整備など、DX推進の準備が整っている事業者として認定されました。

当金庫の
DX戦略の3本柱

1

業務プロセスの
デジタル化

2

データドリブン
経営の実現

3

DX人材の
育成

認定日 令和8年5月1日



DX認定

安心で暮らしやすい地域社会づくりに貢献できる人財の育成

ご高齢の方や障がいをお持ちのお客さまにも安心・安全・円滑な取引を快適に行っていただけるよう、視覚障がい者対応ATMや点字ブロック・スロープの設置、音声による来店案内システムの導入などを進めています。

また、「視覚障がい者対応研修」や「認知症サポーター養成講座」(資格保有者724名)を毎年実施し、視覚障がい者の方、認知症の方への正しい知識を身に付け、その対応やサポートの方法などを習得しています。



「視覚障がい者対応研修」での介助体験